

教科名		書写	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点		発行者名	東京書籍
			三省堂
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	・教科書に書き込みながら思考できる。 ・毛筆の筆法解説が直感的な言葉で書かれ初心者にも筆遣いのポイントがつかみやすい。 ・作品サイズが半紙に近く大きくて見やすい。 ・じっくりと書写できる教材が掲載されている。	・学習の見通しがもて、各教材での取組も明記されている。 ・各教材が見開きで掲載され見やすい。 ・穂先への筆圧の掛け方や運筆の方向について、具体的かつ的確な説明がなされている。 ・硬筆練習が多く、生徒の書字能力を高められる。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	・学習内容を生活でどう生かせるかを目標として明示している。 ・手書きと活字の違い、書体、横書きの実例について取り上げ、その特性について考えさせている。	・日常生活の具体的な場面が示され、学習した内容をすぐに生かせる構成になっている。 ・グループ新聞や情報誌の効果的なレイアウトや「名言集を作ろう」など、生徒の関心と意欲を喚起する教材がある。 ・繰り返し練習でき難しさを克服できるようになっている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	・パソコン作成のポスター、高校生の書、パフォーマンス書道など身近な例が幅広く掲載されている。 ・楷書、行書、仮名、文字の大きさや配列など、実技の基礎が偏りなく学習できる文章や熟語、文字の掲載がある。 ・「身のまわりの文字」のページを設け、効果的に書くことを考えることができる資料が用いられている。	・生活場面が示され学習内容をすぐ生かせる構成になっている。 ・楷書、行書、仮名、文字の大きさや配列など、実技の基礎が学習できる文章や、熟語、文字が掲載されている。 ・現代の文字文化の実態について触れている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	・「文房四宝」として、書写に関する道具の作成について記載されている。 ・ユニバーサルデザイン書体について取り上げ説明している。 ・文字の歴史や書体の変化を取り上げ、漢字文化を学べる。	・「文房四宝」として、書写に関する道具の作成について記載されている。また、現代の筆記用具にも記載がある。 ・使用される書体にユニバーサルデザインフォントを採用し、生徒の多様な実態に対応している。
B 使用上の 便宜について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	・各学年の内容に加え、生活の様々な場面で役立つ書式や文字文化についても必要な内容が1冊にまとめ、3年間履修し、振り返ることができる ・二次元コードから実際の運筆を動画解説するページに移行でき、手でタブレットを見ながら練習することができる。	・手書きの意義を再確認するページが掲載されている。 ・内容が1冊にまとめ3年間履修し、振り返ることができる。 ・二次元コードから実際の運筆を動画解説するページに移行でき、手でタブレットを見ながら練習することができる。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	・ワークブック形式で、本市にて散見される習熟度の低い生徒にも、基本的な実技の習得ができる。 ・実用面での応用に関する説明資料が掲載されており、本市の生徒にも書写への関心を喚起しやすい。	・ワークブック形式で、本市にて散見される習熟度の低い生徒にも、基本的な実技の習得ができる。 ・3年間分の学習内容がコンパクトにまとめられており、本市の生徒にも学習しやすい。

教科名		書写	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点		教育出版	光村図書出版
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	・見開きで完結するように構成されている。 ・硬筆、毛筆それぞれに適した筆順と筆法の解説を重視し、正しい書き方を意識させようとする編集がされている。 ・かな文字の練習が五十音順で取り組みやすい。 ・難易度は高いが「天地」から始まる点の連続を意識することができる。	・教科書に書き込みながら思考できるようになっている。 ・毛筆の筆法解説が直感的な言葉で書かれ、初心者にも筆遣いのポイントがつかみやすい。 ・硬筆の練習内容が充実している。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	・毛筆と、思考活動が連動している。 ・同社の国語教科書に出てくる教材を書写教材としても採録しており、国語科と連動した学習ができる。 ・「速さを意識して書く」など、学習内容の日常生活での活用について生徒に考えさせるよう、工夫されている。	・話し合い活動が取り入れられている。 ・学習内容の日常での生かし方、実用性を考慮している。 ・手書きのよさや文字の使い分けを生徒に考えさせている。 ・硬筆、毛筆に加えユニバーサルデザインフォント等の現代書体への言及や全国の特徴ある書体事例が載っている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	・実生活に即した、学習内容の活用場面が掲載されている。 ・楷書、行書、仮名、文字の大きさや配列など、実技の基礎がまんべんなく学習できる文章や、熟語、文字が掲載されている。 ・現代における文字文化の実態や、手書き文字のよさを取り上げて、書と生活の結び付きを意識させている。 ・「王羲之」等を取り上げ、深く書道を志す生徒にも対応できる。	・日常生活で学びを活用できる具体的な場面を示している。 ・楷書、行書、仮名、文字の大きさや配列など、実技の基礎について学習できる文章や、熟語、文字が掲載されている。 ・現代における文字文化の実態について触れている。 ・かな文字をいろは歌で学ぶことで、古文を意識できるよう資料が工夫されている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	・書と建築の調和を解説した資料があり、また身の回りの「書く」工夫と社会とのつながりを取り上げており、書写から日本文化、現代社会へと興味・関心を広げる工夫がある。 ・書の古典の鑑賞等を通して漢字文化への興味を広げられる。	・自然に関連する語が多数取り上げられており、自然豊かな環境と関連付けることができる。 ・文字の歴史を探り、書体の変化を取り上げ、漢字文化への興味を広げる工夫がされている。 ・世代を超えた作家の作品を掲載している。
B 使用上の便宜について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	・書き込む活動があり、文字を意識しやすい紙面である。 ・必要な内容が1冊にまとまっていて、3年間、これですべて履修し、振り返ることができる。 ・二次元コードから実際の運筆を動画解説するページに移行でき、手元でタブレットを見ながら練習することができる。 ・キャラクターが親しみやすさを醸し出している。	・必要な内容が1冊にまとまり、3年間、これですべて履修し、振り返ることができる。国語の教科書との連携も図ることができる工夫がされている。 ・二次元コードから実際の運筆を動画解説するページに移行でき、タブレットを見ながら練習することができる。 ・ユニバーサルデザインフォントで生徒の多様性に対応している。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	・ワークブック形式で、本市にて散見される習熟度の低い生徒にも、基本的な実技の習得ができる。 ・実用面での応用に関する説明資料が掲載されており、本市の生徒にも書写への関心を喚起しやすい。	・ワークブック形式で、基本的な実技の習得ができ、本市にて散見される習熟度の低い生徒にも、基本的な実技の習得ができる。 ・実用面での応用に関する説明資料が掲載されており、本市の生徒にも書写への関心を喚起できる。 ・付属の取り外し可能な「書写ブック」が、硬筆書写練習帳として使いやすい。また名前の手本作成ソフトがあり、すべての生徒に役立つ。